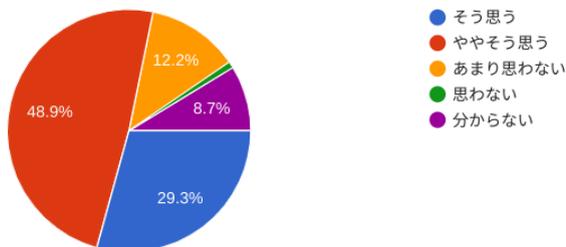


## 令和6年度教育活動アンケート(保護者)より

12月に実施した教育活動アンケートのご協力ありがとうございました。4月からこれまでの教育活動について保護者の皆様のご回答いただいたアンケートを分析し、次年度の新たな教育活動計画に生かしてまいりたいと考えています。

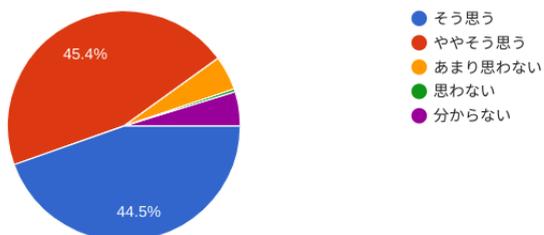
### 【豊かな心と感動する心の育成】

①子どもたちは「キャリア在り方生き方教育」を通して、希望や目標をもって生きる態度を育んでいる。



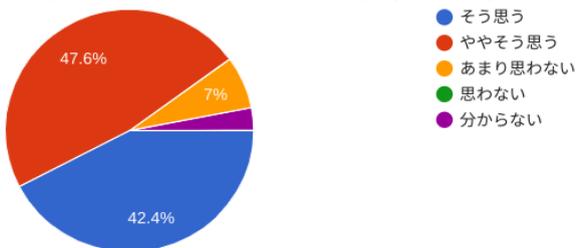
### 【豊かな心と感動する心の育成】

②子どもたちは、人や自然、社会とかかわる体験活動、表現活動の充実を図り、感動する心を育んでいる。



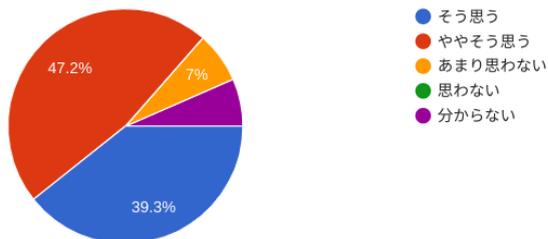
### 【豊かな心と感動する心の育成】

③子どもたちは、道徳教育や特別活動の学習を通して望ましい人間関係や集団づくりを育んでいる。



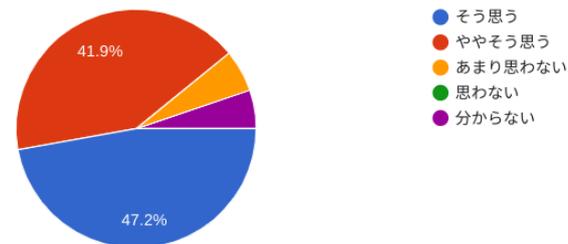
### 【豊かな心と感動する心の育成】

④子どもたちは「共生 \* 共育プログラム」の推進を通して、互いに認め合い、助け合い、譲り合う心情と態度を育んでいる。



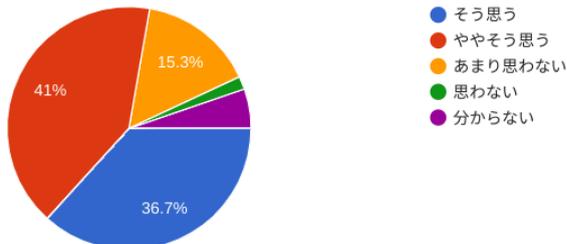
### 【確かな学力の育成】

⑤子どもたちは学校生活を気持ちよく過ごし、進んで学べるように取り組んでいる。



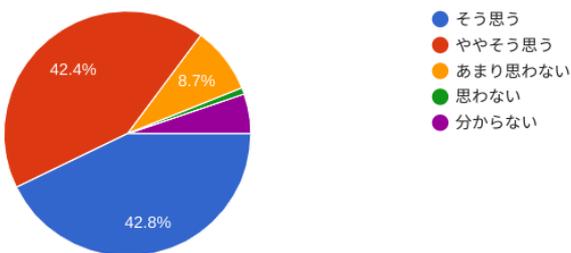
### 【確かな学力の育成】

⑥子どもたちは一人一人の学習状況を理解され、丁寧に指導をうけている。



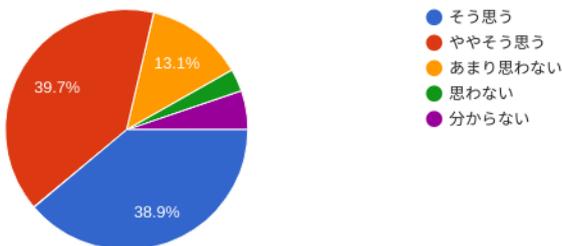
### 【確かな学力の育成】

⑦子どもたちは授業の中で学ぶ楽しさや分かる喜びを味わいながら取り組んでいる。



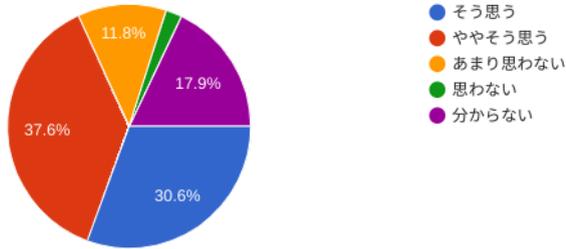
### 【確かな学力の育成】

⑧子どもたちは週に1度朝の読書タイムに取り組んだり、図書ボランティアの方々の協力を受けたりして、本に親しんでいる。



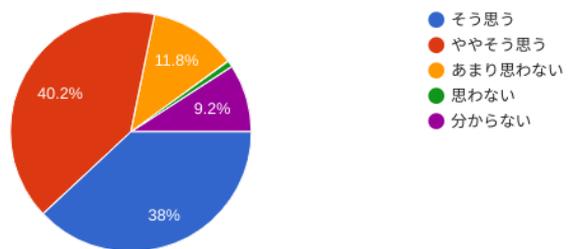
【健やかな心身の育成と安心・安全な居場所づくり】

⑨学校は、子どもたち一人一人の声に耳を傾け、いじめ・不登校の未然防止に全職員で努めている。



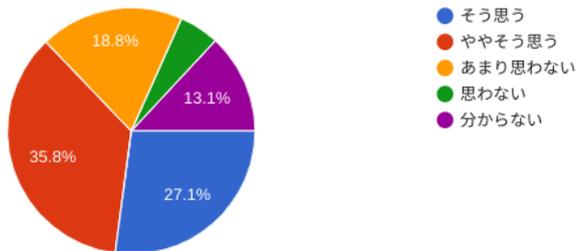
【健やかな心身の育成と安心・安全な居場所づくり】

⑩子どもたちは、キラキラタイムの活動などを通して体を動かし、体力向上に努めている。



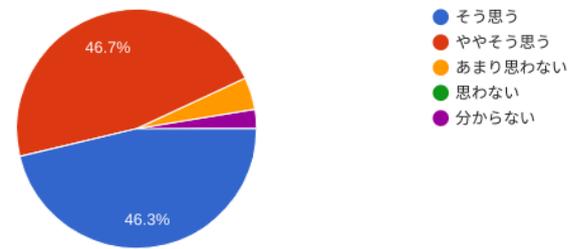
【健やかな心身の育成と安心・安全な居場所づくり】

⑪子どもたちは、校庭開放の活用により、体を動かす機会をもっている。



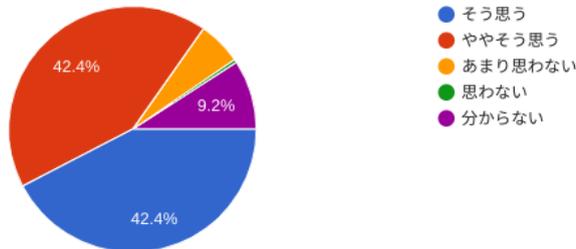
【健やかな心身の育成と安心・安全な居場所づくり】

⑫子どもたちは学校での防災・防犯教育の推進を通して、災害や事故から命を守る意識を高めている。



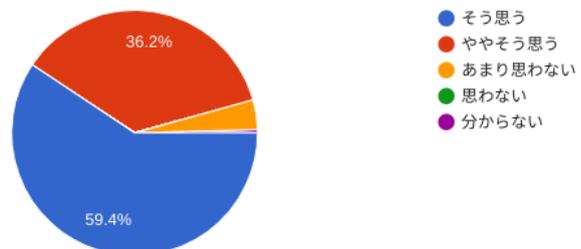
【地域と共に歩み、信頼される学校】

⑬子どもたちは、ボランティアやゲストティーチャーと連携した学習を通して、充実した学習活動ができています。



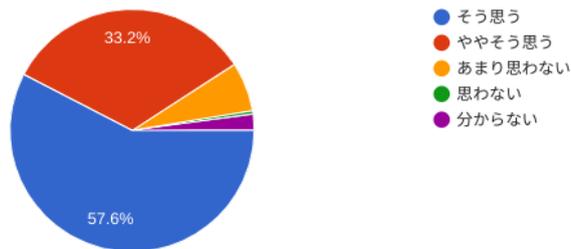
【地域と共に歩み、信頼される学校】

⑭学校は、授業参観や行事などを通して、子どもたちの様子を知る機会を多く設けている。



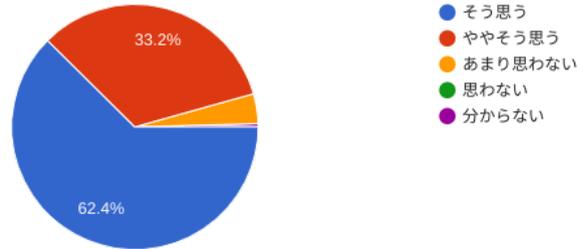
【地域と共に歩み、信頼される学校】

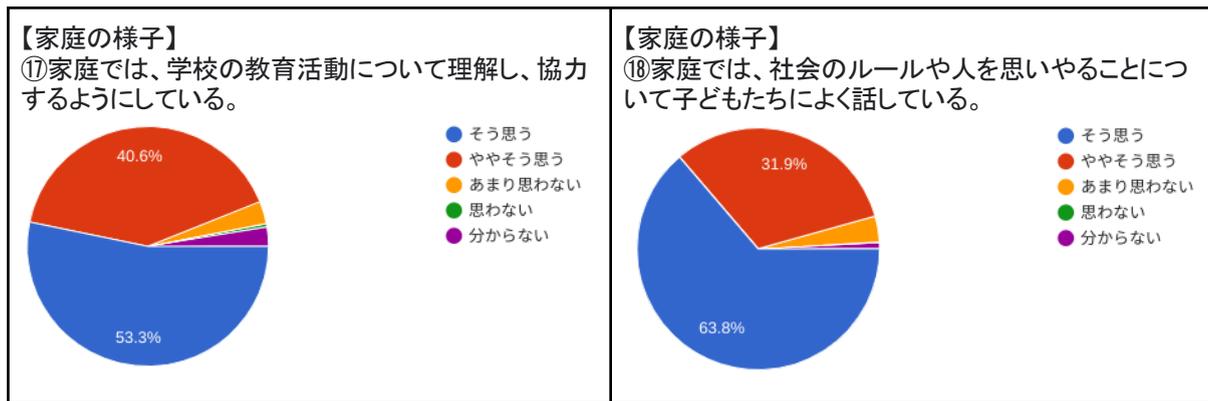
⑮学校は、学校だより(ひもも)や学年だより、ホームページなどを通して教育方針や子どもたちの活動の様子を伝える努力をしている。



【地域と共に歩み、信頼される学校】

⑯学校は、懇談会、個人面談、学期末面談などを通して担任等と話し合える機会を多く設けている。





<東高津小学校のよいと感じている点>

- ・地域のことやその歴史を学んだり、地域の人とのふれあいを通して、高津区で生活している1人としてたくさんのことを学ぶことができていると思います。両親共に川崎市出身ではないのですが、子どもたちを通して、高津区の知らないことをたくさん教えてもらっています。
- ・子ども達がクラスにてきちんと意見を述べる機会を作って下さっているところ。困っている子がいたらすぐに手を差し伸べることができる子がとても多いと感じています。
- ・校長先生が朝校門の前に立って子ども達に挨拶してる時があり、その姿を見かけると嬉しく思います。
- ・校庭が広い、読み聞かせ会がある、朝も校庭で遊べる時間がある。他の学年との交流がある。
- ・子供の状態に合わせて、個別授業をして子供の才能が引き出せるようにしてくれている点、先生が密に連絡してくれる点、キラキラタイムなど工夫している点
- ・The school has been very helpful to us and has catered the needs of our child being a foreigner whose Japanese is a second language.
- ・先生方のチームワークが良いと思う一面を何度か拝見しました。児童たちにとっても目には見えない穏やかな雰囲気は信頼関係を築きやすく良い影響だと思えます。新しい教育などにチャレンジしていくところ。

<学校教育目標の実現に向けてのアイデア>

- ・子どもたちがさらに希望や目標を持てるよう、地域や保護者が参加する体験活動や、考える力を育む学習の機会を増やしていただければ幸いです。学校、家庭、地域が連携し、子どもたちが安心して成長できる環境づくりをこれからも期待しております。
- ・学校活動により多くの保護者が協力する仕組み作りが重要と考えます(学校だけに任せておかない)。そのために、学校の活動内容や様子を、現在のプリントに記載して共有というスタイルでは、伝わってくる内容に限界を感じます。学校内の様子やイベントなど、定期的な動画配信を行う等を行うことにより、保護者も理解を深める機会が増え、もっと問題意識や協力意識を持つ 保護者が増えてくることにつながるのではないかと考えました。
- ・世界標準のプログラム(グローバル視点、多様性、ディスカッション等)を取り入れて欲しい。
- ・コロナ前に行っていたひがたかフェスティバルを復活させ、子どもたちがアイデア出ししながら全校生徒、先生方、保護者で何か目標を決め一体感を感じることをやってみてもよいのではないのでしょうか。

<アンケートの考察> ※アンケートから見られる顕著な部分だけを載せています。

【豊かな心と感動する心の育成】の欄では、キャリア教育、体験、表現活動、道徳、特別活動について、保護者の方と理解を図りながら学習に取り組んでいることがわかりました。授業参観や学校だより等で学習について情報を共有してきた成果です。今後も情報を発信しながらご家庭とも連携して豊かな心と感動する心を育む学習を実践していきたいと思えます。

【健やかな心身の育成と安心・安全な居場所づくり】「9. 学校は、子どもたち一人一人の声に耳を傾け、いじめ・不登校の未然防止に全職員で努めている。」では、教職員のアンケートと保護者アンケートでの数値との差が大きく見られました。もちろん学校では、いじめ・不登校の未然防止への取り組みを実施していますが、より学校での情報をお伝えしていく必要があることがわかりました。計画や取り組みについて学校だよりや懇談会、個人面談なども含めてより発信していきます。家庭と連携しながら未然防止に努めていく機会をもっていきたいと思えます。

【確かな学力の育成】「8. 子どもたちは週に1度朝の読書タイムに取り組んだり、図書ボランティアの方々の協

力を受けたりして、本に親しんでいる。」では、昨年度より数値が上がっています。学校司書さんをはじめ、図書ボランティアさんの活動によることも大きいと思います。学校で様々な経験ができることが評価されているのだと思います。読み聞かせボランティアなどPTAの活動とも連携しながら地域と共に歩み、信頼される学校をめざしていきたいと思います。今年度も登下校の安全確保についてご意見をいただきました。不審者情報が入った際に教職員は見守りや安全パトロールを実施しています。PTAでは年2回、見守りパトロールを実施していただいております。しかし、児童の登下校の様子について地域の方から苦情の連絡をいただくことがあります。登下校のマナー等のミマモルメでの情報については、ご家庭でもご指導ください。児童、保護者アンケートだけでなく教職員にもアンケートを実施しています。アンケート結果での保護者と教職員とのズレは少ないですが懇談会や面談等で保護者の方と情報を共有しながら、学校や児童の課題について取り組んでいきたいと考えています。